■令和５年度　宇和島市健康づくり推進協議会議事録

開催日時　令和６年２月 14 日（水）　18：30～20：00

開催場所　宇和島市役所地下会議室

出席者
（委員）
〇学識経験者
　竹田　一彦、霜村　一郎、武内　春男、
〇地域住民代表
　堀田　昌弘、大久保　美花、畠山　千愛、池田　多津子、吉岡　清美
〇関係行政機関職員
　竹内　豊
〇事務局
　保険健康課部長ほか

　会長　：竹田　一彦
　副会長：井関　恭子（欠席）

議事
　１　宇和島市健康づくり推進計画の概要について
　２　宇和島市健康づくり推進計画の推進と今後の取組について
　　※（１）～（６）の目的ごとの取り組みについて事務局より報告
　〔一部〕
　（１）循環器疾患及び糖尿病を予防する
　（２）がんによる死亡を減らす
　（３）むし歯や歯周疾患を予防する

　〔質疑応答・意見〕
委員　：マンモグラフィーについて、放射線被ばくがあるため、エコー検査の方が良いと医師から言われた。市での乳がんエコー検査は、対象者が３０代のみ。市内医療機関で乳エコー検査を受けることができる場所は他にあるか。
事務局：市では、国のがん検診の指針に基づき実施しているため、40 歳以上はマンモグラフィーとなる。エコー検査は市の独自健診で 30 歳代のみとなっている。
　　長野産婦人科では、乳エコー検査を実施していると聞いたことがある。
議長　：従業員が休んで検診に行ったが、マンモグラフィーしかなかったと言っていた。
　　産婦人科の医師に聞いてみて、できれば普及に向けて検討できればと思う。
委員　：後期高齢者の歯周疾患健診について、75 歳上になると寝たきりの人もいる。そのような方も歯周疾患検診を在宅で受けることはできないか

議長　：介護認定を受けている７５歳以上の方は、歯科に行くことが難しい。宇和島市は歯科医院も多いため、介護認定受けている人も歯科医師に訪問をしてもらう等内科医と歯科医師が連携できればと思う。

事務局：訪問歯科診療については、包括の方で啓発しており、今後も動向を見て、周知していく。

委員　：年に１度、全員を対象に１回だけ歯科検診を無料にするのはどうか。予算を考えると難しい提案かもしれないが。

事務局：Ｒ２年から、１９～７４歳を対象に、歯科検診の自己負担料を無料化している。

議長　：歯科の営業時間は住民が働いている時間になるため受診が難しいのではないか。また、周知が足りていないことも考えられるので、歯科の大切さ、歯周疾患の怖さ等周知にもっと力を入れるとよいのでは。

事務局：周知が足りていないと思っている。皆様から頂いた意見を参考にし、周知内容を検討したい。

〔二部〕

④こころの健康を保つ

⑤心身ともに健康に年を重ねる

⑥地域ぐるみで健康づくりに取り組む

〔質疑応答・意見〕

議長　：野菜たっぷり弁当の値段はいくらか。

事務局：480 円～560 円前後で、６店舗。

委員　：地域でサロンを運営している。心、カラダの健康が大切であり、外に出ていくことも健康の１つだと思うので、いろんな側面から考えていったらいいかなと思う。

委員　：ゲートキーパーの研修を受けた。独居老人の見守り訪問を月に１回行っており、話を聞くことを大切にしている。

議長　：高血圧対策について、協力できることはないか。

委員　：公民館は、住民がよく来る場であり、自由に活動をしてもらう場。高齢者の方が、老人クラブで週に１度輪投げを行ったり、生き生き教室等活動しているが、「老人」という言葉に抵抗があるのか、老人クラブは、あまり人気がなく、「私は入らない」と言われる方もいる。人と関わる機会が減少し、引きこもりに繋がる可能性もあるため、外へ出てこられるように、活動や対策をしているが男性の方は腰が重い。来たとしてもすぐ出ていくため、公民館としても声かけ等していく。

歯周病検診について、通知が来た。僕自身歯周病で半年に 1 回受診しているが、すでに定期受診されている人も対象で良いのか。

市役所の職員が受けるだけでも 500 人程度は、受診者となる。まず、身近な市職員から勧奨してはどうか。

委員　：血圧の薬を１０年飲んでいるが脳梗塞になった。字が自分の字ではないと感じたことが気づきのきっかけであり、ＭＲＩを３回とってやっと分かった。

今まで野菜もたくさん食べ、健診も定期的に受けていたがなった。気を付けている人でもなるため、できれば、自分から進んで病院受診できることが大切だと思う。運動も大切かと思う。

委員　：普段から気をつけていたからこそ、軽症で済んだ。高血圧対策はとても大切。この前、保健所が実施した研修会で山口先生が言っていた「家庭血圧」が大切だが測っていない人が多い。市の取り組みとして、ポイントを抑えられている。方向性もよい。

議長　：心不全について、愛媛は日本１位。中性脂肪や糖尿病も周知していただき、心不全をもっと減らしていきたい。

３　その他連絡事項

事務局：来年度は計画策定の年。推進協議会を年に２回の実施で考えている。

委員　：診察時間の関係で、開始時間を今回よりも遅くしてほしい。

以上